

建築事務所のロクス（熊本市、村上尊宣社長）は、環境に配慮した製品・サービスを表彰するエコプロダクツ大賞エコサービ部門で、農林水産大臣賞を獲得した。

同社は、床下に置いたエアコンで外気を取り込み、断熱性を高めた家全体を冷暖房するシステムを使った住宅を開発。今年5月に国土交通省の住宅・建築物省CO₂推進モデル

エコプロダクツ大賞エコサービ部門

ロクス（熊本市）が農水大臣賞

環境に配慮した冷暖房システム

事業に採択された。全国の工務店22社と提携し事業展開している。

同大賞は財団法人地球・人間環境フォーラムなどでつくる協議会が年1回実施。ロクス関連会社で空調装置製造のエコファクトリー（熊本市）も、07年に省エネ型の冷暖房製品でエコプロダクツ部門の国土交通大臣賞を受賞した。

（井上直樹）



ロクスが手掛ける環境に配慮した住宅のモデル

＝同社提供